

# 東京龍門会報

発行所

東京都板橋区小豆沢

2-5-1-501

電話 03 (3969) 1874

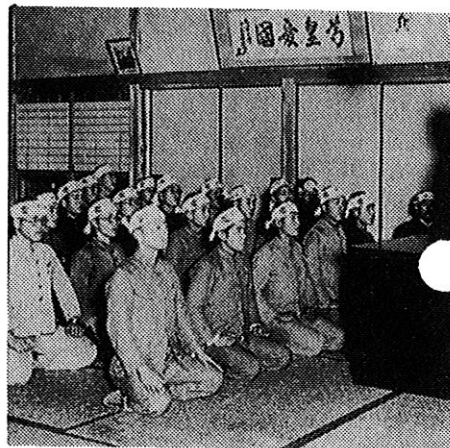
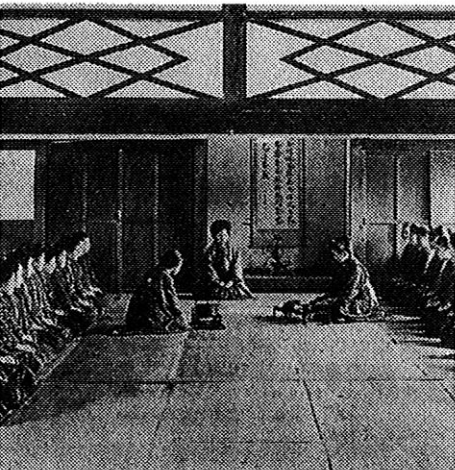
東京龍門会

発行人

酒 匂 昭 男

## 平成11年度の 総会は5月22日(土)

会場は三州クラブです



↑質実剛健・堅忍不拔を旨とし、  
学習・生活面で厳しく訓示を受け  
る生徒達 (写真は昭和7年頃)。

←男は軍人に、時代的風潮の中で  
軍関係の学校へ俊材を送り、祖国  
のために散った多くの同窓生の中  
での一人、南のサイパン島に眠れ  
る小城靖夫(華人可出身)氏の慰霊碑。

### 懐 顧

←女性としての作法は、高等女学  
校教育の一環として躰られ、多く  
の良妻賢母を輩出した (写真は대전  
12~3年頃)。

平成11年度

## 東京龍門会総会のご案内

陽春の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
平成11年度の東京龍門会総会を、左記の通り開催するこ  
とになりました。

加治木高等学校校長並びに池田同窓会々長をお迎えし、  
皆様と親しく懇談いたしたいと存じますので、多数の  
ご参加をお待ち申しあげます。

なお準備の都合上 五月十日 までに同封のハガキにて  
必ずご回答くださいますようお願いいたします。

記

日 時 平成11年5月22日(土)

午後2時から自由懇談会

午後2時30分から総会

午後3時30分からパーティ

場 所 三州倶楽部(品川区上大崎1-20-27)

電話 03 (三四四七) 六七七七

JR目黒駅下車、目黒通りを白金迎賓館の方  
へ約200米進み、高速道路の交差点を右折し、  
3本目の通りを左折、突当りです。  
(徒歩約10分)

会 費 パーティ費 男 子 六千円

女 子 五千円

年会費 二千元

平成十一年四月吉日

東京龍門会々長 酒 匂 昭 男

TEL 〇三 (三九六九) 一八七四

◎住所・職業その他に異動がありましたら、ご面倒でも同封のハ  
ガキでお知らせください。

### 10年度の総会から

平成10年度東京龍門会の総会が昨年の5月16日(土)に三州倶楽部で開催された。総会には昭和2年卒の大先輩から昭和54年卒の同窓生約150名が参加され、郷里の方から谷口学校長と池田同窓会長が列席された。学校長から100周年行事が皆さんの協力で盛大に無事とりおこなわれたことへのお礼と母校の近況を、同窓会長からは同窓会館の建設に当り資金の募金活動への感謝と完成したことの喜びの挨拶があった。

議事の審議に入り平成9年度の事業活動と会計監査報告が、続いて平成10年度の事業計画並びに予算案について説明があり承認された。そして役員改選に当り、今村彬会長より平成10年度をもって会長の職を辞任し、後任に副会長の酒匂昭男氏を次期会長に推薦したいとの動議がなされ満場一致で了承された。従って平成11年度からは酒匂昭男氏(高2回)が会長に就任されることになった。

後半パーティーに移りふるりの「アサヒ焼酎」とツケアゲで盃を交す締袍恋恋の会で次回の再会を約し散会した。なお新しい役員は下記の方々に決まった。

### 会長就任あいさつ

先でした。

東京龍門会々長 酒匂昭男 (高3回)



昨年五月十六日の総会ではからずも会長に

選出されました。三月に停年になり、これからの余生をのんびりと本当に好きなこと、自分でやりたいことをやりながら日々を楽しむ過ごしたいと思っていた矢

私はずもともと晴がましい役職は苦手ですので、強くお断りしたのですが、会長自ら新会長の選出にご苦労なさっている姿を拝見し、また、役員の方々から全

けるということ、考えた末お引き受けることにしました。

東京龍門会の歩みを振り返えつてみますと、昭和四八年に第一回の総会が開催されてから、今年で二六年目を迎えます。この間、昭和四八年、五二年の五年間を若松文保会長、五三年、五八年の六年間を国分和夫会長、五九年、平成九年の一四年間を今村彬会長のもとで着々と発展してまいりました。若松会長のもとで母校創立八〇周年記念行事に約四百万円近い寄付金を皆さんのご協力により集めることができました。国分会長のときは、母校の教育振興会の基金募集で目標の三百万円を達成することができました。また今村会長のもとでは、母校九〇周年、一〇〇周年記念行事、同窓会館の建設募金に会をあげて協力してまいりました。

元・前会長の豊かな行動力、包容力に対して敬服するとともに会を育てあげたご努力に深く感謝申し上げます。このような立派な先輩の後に、非力の私が就任することは甚だ見劣りがいたしますが、新役員のご協力と皆さんのご支援

を得て精一杯会務を果していきたいと思います。特に、次の三点について確かな取り組みをしていく所存です。

- 一、総会への若い方々の参加が少なくなってきました。この会に参加することで、郷里の同窓生であることのよさを感じてもらえるように働きかけていきたいと思っております。
- 二、このためにも、組織の強化を図り、縦の連携を強めていきます。
- 三、催しについては、囲碁の会は定着し、例年一月に実施しています。しばらく実施していなかったゴルフの会を開催いたします。

二、催しについては、囲碁の会は定着し、例年一月に実施しています。しばらく実施していなかったゴルフの会を開催いたします。

最後に東京龍門会の一層の発展と会員皆様のご健勝・ご活躍を心からお祈り申し上げます。

なお、平成11年度の総会を表記ご案内の通り開催いたしますので、同期のお友達と声を掛け合い多数ご参加くださるよう、心からお待ちしております。



### 《新役員》

- 会長 酒匂 昭男 (高3回)
  - 副会長 深川 忠志 (中44回)
  - 顧問 彦野すみ子 (女20回)
  - 朝倉 正昭 (高11回)
  - 国分 和夫 (中24回)
  - 若松 文保 (中26回)
  - 小里 貞利 (中47回)
  - 今村 彬 (高2回)
  - 児玉 一則 (高2回)
  - 福重 利夫 (高18回)
  - 堀中 清美 (高3回)
  - 山口 正昭 (高13回)
  - 藤島 義行 (高14回)
  - 小川 洋子 (女24回)
  - 伊藤 康夫 (高3回)
  - 長谷場純一 (高7回)
  - 杉田 脩 (高8回)
  - 窪田 幸男 (高9回)
- なお卒業年度別の各幹事には、左記の方々にお願いすることになった。(卒業年度順)
- (昭6中卒)酒匂鴻一、(昭7中卒)立山清治、(昭12中卒)川野秀毅、(昭13中卒)吉満 肇、(昭14中卒)福迫栄也、(昭15中卒)柳 逸雄、(昭17中卒)曾木主税、(昭18中卒)吉嶺 達、(昭19中卒)島田次夫、(昭20中卒)最勝寺幸雄、(昭21中卒)吉九立志、(昭23中卒)市来秀夫、(昭24高卒)黒木三千男、(昭25高卒)小城国雄、(昭26高卒)伊藤康夫、(昭27高卒)野村孝終、(昭28高卒)草水 宏、(昭29高卒)岩元 隆、(昭30高卒)長谷場純一、(昭31高卒)杉田 脩、(昭32高卒)

窪田幸男、(昭33高卒)穂満弘巳、  
 (昭34高卒)満田泰啓、(昭35高卒)  
 福元陸夫、(昭36高卒)山口正昭、  
 (昭37高卒)藤島義行、(昭38高卒)  
 松原五夫、(昭39高卒)小浜正博、  
 (昭40高卒)海江田伶、(昭41高卒)  
 福重利夫、(昭42高卒)高野俊昭、  
 (昭43高卒)竹田茂隆、(昭44高卒)  
 小屋敷敏明、(昭45高卒)中馬清孝、  
 (昭46高卒)木佐木学、(昭47高卒)  
 上加重田策、(昭50高卒)内田稔久、  
 (昭52高卒)山崎幸一、(昭53高卒)  
 小杉雅康。

●お願い 高校卒昭和48・49・51  
 ・54年度と、それ以降平成5年度  
 頃までの各卒業年度期の幹事の方  
 々がわかりかねています。どなた  
 かご存知の方は、事務局までご連  
 絡ください。(係)

●東京龍門会の事務局が左  
 記に変わりました。  
 【住所】東京都板橋区小豆沢  
 2-5-1-501  
 酒匂方  
 電話(03)三九六九-一八七四

同好会だより

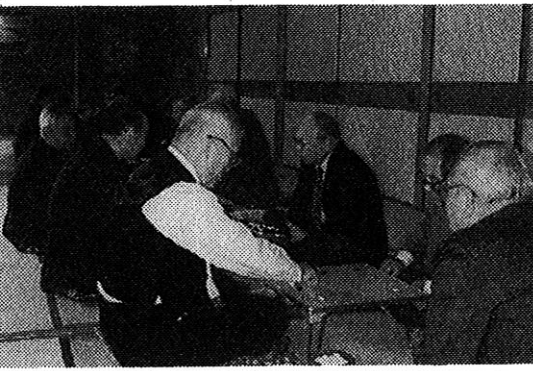
〇〇ゴルフの部〇〇  
 もたもたして、なかなか打  
 たないS氏に、まわりの皆がナイ  
 ショットと叫んだ瞬間に打ったも  
 のだから、そのS氏「ナイスショ  
 ット」と言われたとすっきり思い  
 込み得意満面! ところが打った  
 ボールは林の中へコロリ。てなこ

とで和氣霧霧の( )7同好会が、  
 昨年の11月26日(休)に千葉県長生郡  
 長柄町にある丸の内倶楽部で行な  
 われた。腕に自信ある辣腕16名の  
 同窓生が参加され、腕前の方は左  
 記の通りであった。

- 一位 岸園 司(高・昭25卒)
  - 二位 川井田信雄(高・昭45卒)
  - 三位 城 正之(高・昭26卒)
- ※今年は10月頃の予定。参加希望の方は  
 総会案内の返信ハガキのゴルフの項に  
 ○印を。

〇〇囲碁の部〇〇

三度の飯より碁が好き者同志が  
 集まり、パチパチワイワイの囲碁  
 同好会が、去る1月23日(出)に三州  
 倶楽部の和室で行なわれた。6級  
 から8段といった達人まで、幅広  
 い実力の持ち主達の間窓生28名が  
 参加された。会場は沈黙考の中  
 で時折「ヒヤーマツゴタ」とか、  
 「ウンニヤモヤッセン」といった  
 奇声がとび出る和やかな雰囲気で、



激戦の末結果は左記の通りであつ  
 た。

- 一位 大井澄佳 8段 (中・昭21卒)
- 二位 北野菊夫 初段 (中・昭21卒)

ニ通信

※次回は来年の一月第三土曜日の予定  
 参加希望の方は総会案内の返信ハガキ  
 の囲碁の項に○印を。

○母校百周年に思う。今日は土曜  
 日恐ろしい低気圧の日だ。「お前  
 一発くらうか」「おら覚えがなかと」  
 旧木造体育館の入口から出口まで  
 約30米の間に五年生が立並び、約  
 2米の間を一年甲組より順次一人  
 ずつ出口に向かって行進する。「ハ  
 シツ」一瞬間の静けさ破らる。「お  
 前ソバ屋へ出入する」「お前女学生  
 をからかう」「お前洋傘をさしと  
 る」「お前ズボンに折目をつけと  
 る」といったことで鉄拳の理由を  
 一口言う。質実剛健を校是とする  
 取締りは五年生の担当であった。  
 あ、今は昔!!  
 (中・昭2卒 大八木敏夫)  
 ○毛はウスク、せなかは丸く、骨  
 そしよ。腰痛にて参加できず申  
 し訳ありません。  
 (中・昭2卒 猪目 清)  
 ○年相応に物忘れが多くなりまし  
 たが、元気で頑張つて居ります。  
 (中・昭7卒 立山藤男)  
 ○懐しき母校の百周年記念に東京  
 龍門会に於かれても尽大なる協力

があ した由。会員としても欣  
 快この上もありません。総会に参  
 加したいのですが、荊妻入院中で  
 その附添のため手が外せません。  
 当方馬令81才、至つて健康で酒タ  
 バコも止むことなし。群発地震は  
 友からも焼酎を送つて貰い毎晩  
 寝酒に使つて居ります。会の御発  
 展をお祈りします。  
 (中・昭10卒 川畑武徳)

○一昨年4月20日妻幸子が脳出血  
 右麻痺に罹り、私は一切の公務の  
 職を辞し、夫妻二人三脚にてリハ  
 ビリに努力中。この種の病気はな  
 かなか安心の出来ないところがあ  
 りますが、素人目では少しづつ良  
 い方に向つて居るように思われま  
 す。(中・昭12卒 中馬義直)  
 ○一昨年10月をもって50年の医者  
 稼業にピリオドを打ち、気のむく  
 まま足のむくまま旅行をしたり、  
 本を読んだり犬の散歩の同伴をし  
 たりが日課になりました。母校の  
 さらなる発展と同窓諸兄のご健在  
 をお祈りしております。余生なお  
 なすことあらむ寒の星”  
 (中・昭17卒 山口清二)

○蒲田に内科・胃腸科の医院を開  
 業して丁度26年になり、今も元気  
 で診療しています。  
 (中・昭18卒 有川早治)  
 ○法要で一昨年の5月鹿児島行き  
 高速道路より蔵王の峰を眺め、若  
 き日を懐かしく思い出しました。  
 (中・昭18卒 恒益俊雄)

○卒業50周年に発表した「中学生  
 日記」が好評のため、現在も検証  
 を重ねています。

(中・昭20卒 吉尾政廣)  
 ○終戦4日前に空襲で散つた親友  
 の一人稗田親治君の墓参りもした  
 と思ひながら20余年果たせず  
 にいます。仕事の関係でなかなか  
 帰鹿できぬもどかしさを感じてい  
 ます。

(中・昭21卒 野中隆一郎)  
 ○小さな会社の会長としてそれな  
 りに忙しくしております。70才に  
 なつたらお役ご免になりますので  
 妻と二人で残された人生を楽しんで  
 ゆきたいと思ひます。総会が常に  
 土曜日に行われるのでついつい出  
 不精になつて欠席しておりますが、  
 皆様のご健祥を祈ります。

(中・昭22卒 田中徳久)  
 ○平成7年呼吸器障害を起こし以  
 降健康には注意している毎日です。  
 (中・昭22卒 山下 正)  
 ○昨年5月霧島で中学卒業50年と  
 の事で同期会をしました。70数名  
 の参加がありました。

(高・昭24卒 杉田 宏)  
 ○平塚学園高校に非常勤で勤めて  
 います。その仕事の都合でいつも  
 ご無沙汰で申しわけありません。  
 百周年記念の会員名簿にスタンド  
 の大楠が50年前と同じように茂つ  
 ている姿が掲載されていましたが、  
 戦火で焼けた大楠のよみがえつた  
 姿を見て感激しました。

(高・昭24卒 細山田文樹)  
 ○今年から私もふる里は遠くにあ  
 りて思うものになりました。最近  
 人生の深さを痛感する日々です。  
 特養老人ホームに行つております  
 とひとしおです。又リサイクル関



係の手伝いも少々やっております。  
 ○(高・昭25卒 山田英子)  
 ○昨年の3月まで杉並区立済美教育研究所に勤務していましたが、4月からは毎日孫の相手でご過しています。

(高・昭26卒 大迫末司)  
 ○週休7日の生活に入って早くも一年近くが過ぎたが、従来の縦社会生活から横社会生活への転換が予定通りに進まず若干弱っているところ。これからは老後のボケ防止のために生涯学習、生涯青春をモットーに有意義な生活が出来るよう努めていきたいと思っております。今日この頃です。

(高・昭26卒 大山英樹)  
 ○バブル崩壊、金融不安、ビッグバン到来の世界になり愈々日本国の真価が問われる時代に我が加治木出身の卒業生とこれからの後輩に対して薩摩魂で頑張りましょう。  
 (高・昭26卒 米増而立)  
 <薩摩狂句>  
 ○床<sup>ト</sup>け<sup>ヌ</sup>ぢ<sup>ウ</sup>ち<sup>チ</sup> 言<sup>ユ</sup>た<sup>デ</sup>嫁<sup>ナ</sup>な<sup>ア</sup>あ  
 床<sup>ト</sup>は<sup>ナ</sup>無<sup>シ</sup>

(ジャロ アンヨカブイナラ ユソナコツ ジャロ)  
 ○風呂<sup>ヲ</sup>上<sup>リ</sup>い<sup>キ</sup> 前<sup>ヒ</sup>触<sup>レ</sup>無<sup>キ</sup>来<sup>タ</sup>客<sup>キ</sup> 慌<sup>シ</sup>こ<sup>ノ</sup>女<sup>ノ</sup>房<sup>カ</sup>

(ジャイガ ジャッドコイジ ヤネ ジャッタバツタ ジャッタガ)  
 ○長<sup>キ</sup>埃<sup>ツ</sup> 料<sup>リ</sup>ど<sup>ま</sup>冷<sup>ツ</sup> 欠<sup>ア</sup>伸<sup>シ</sup>し

(ジャッド テゲテゲ シツ モロアント アトガノサン

(高・昭33卒 大嵩道郎)  
 ○一昨年は父が加治木の病院に入院し、母校の近くを何度も通りました。懐しく周囲を一周して何て広い高校だったのだろうと再認識しました。

(高・昭33卒 石野 忠)  
 ○公社(市営峰山霊園)に勤め、月曜日が休みになってから5年目を迎えています。加治木の想い出はありません。30年振りに帰鹿した時はもう今から18年も前のことになりましたから、よしかったことばかりがあるのだとす。

(高・昭29卒 上野正道)  
 ○第三の人生として新潟県柏崎市の(株)研精舎に勤務することになりました。働ける迄やってみる覚悟です。(高・昭31卒 稲田 勝)  
 ○昨年からの第二の人生へ突入しました。健康に留意して頑張りて行きたいと思っております。

(高・昭31卒 有村 研)  
 ○警視庁在職40年、定年に一年半早く勇退という名の指名解雇を受け、第二の職場(ハイウェイ開発)に勤めています。

(高・昭32卒 石野 忠)  
 ○公社(市営峰山霊園)に勤め、月曜日が休みになってから5年目を迎えています。加治木の想い出はありません。30年振りに帰鹿した時はもう今から18年も前のことになりましたから、よしかったことばかりがあるのだとす。

(高・昭43卒 谷口良子)  
 ○連休明けに帰郷した折、龍門会館を見学してきました。加高の歴史に触れて来ましたが、少し物足りない気もチョッピリ感じました。これから同窓会館として充実を望みます。会館でいただいた同窓会報で卒業生の進路を拝見し、頼もしく思うと同時に、後輩諸氏に負けぬよう小生も「キバロー」と思っただいです。

(高・昭49卒 最勝寺久尚)  
 ○4才、2才、0才の男児と日々体当たりしながら過ごしています。近所づきあいの殆んどない都会暮らしですが、西郷どんのような大きく広い人格をもつ子に育ってほしいと願っています。

(高・昭56卒 倉元洋哉)  
 <住所変更(新住所)>  
 ○馬場正信(中・昭16卒)  
 鹿児島県始良郡霧島町田口2 638へ  
 ○岩下 優(中・昭22卒)  
 横浜市旭区中沢3-42-21へ  
 ○市来秀夫(中・昭23卒)  
 横浜市港北区大豆戸町316-6 4-516へ  
 ○高橋いち子(高・昭25卒)  
 茨城県茨城郡美野里町羽鳥 729-3へ

(高・昭25卒)  
 ○赤塚演夫(高・昭25卒)  
 横浜市青葉区もみの木台25-20へ  
 ○松尾勝己(高・昭27卒)  
 佐倉市西志津3-10-1へ  
 ○松田正一(高・昭29卒)  
 横浜市栄区小山台2-39-6へ  
 ○中山憲一郎(高・昭35卒)  
 鹿児島県始良郡隼人町住吉1 628へ  
 ○米増洋昭(高・昭37卒)  
 横浜市戸塚区名瀬町438-47へ  
 ○佐野徳雄(高・昭39卒)  
 鹿児島県始良郡横川町上ノへ  
 ○松鶴征治(高・昭43卒)  
 福岡県筑紫野市光が丘3-14 8へ  
 ○中村 誠(高・昭43卒)  
 広島市東区牛田旭1-14-13へ  
 ○福元俊雄(高・昭44卒)  
 横浜市青葉区荏子田3-9-18へ  
 ○料所清秀(高・昭44卒)  
 江戸川区小松川3-12-11 604へ  
 ○平田隆太郎(高・昭45卒)  
 草加市瀬崎町一〇六四-2 521へ  
 ○木佐木 学(高・昭46卒)  
 川崎市宮前区鷺沼2-6-2 204へ  
 ○大久保きみ子(高・昭47卒)  
 船橋市宮本6-3-1 1002へ  
 ○中西 稔(高・昭47卒)  
 堺市市国領町3-6-1 702

(高・昭57卒)  
 ○渊上宏和(高・昭57卒)  
 町田市南成瀬1-5-1 308へ  
 ○金子利津子(旧米田)(高昭58卒)  
 鹿児島市紫原3-47-11  
 サンシャインK 203へ

<訃報>  
 ○三島鐵嶺(中・大12卒)  
 ○土屋安佳(中・大13卒)  
 ○佃 勲(中・大15卒)  
 ○中村政敏(中・昭2卒)  
 ○肥後二男(中・昭5卒)  
 ○常富省二(中・昭5卒)  
 ○細井信行(旧児玉)(中・昭7卒)  
 ○森山秀彦(中・昭11卒)  
 ○玉利義男(中・昭12卒)  
 ○秀平泰男(中・昭17卒)  
 ○前田道子(旧脇岡)(女・昭18卒)  
 ○宇都宣忠(高・昭30卒)  
 ○内村民夫(高・昭30卒)

<訃報>  
 ○金子利津子(旧米田)(高昭58卒)  
 鹿児島市紫原3-47-11  
 サンシャインK 203へ

<訃報>  
 ○三島鐵嶺(中・大12卒)  
 ○土屋安佳(中・大13卒)  
 ○佃 勲(中・大15卒)  
 ○中村政敏(中・昭2卒)  
 ○肥後二男(中・昭5卒)  
 ○常富省二(中・昭5卒)  
 ○細井信行(旧児玉)(中・昭7卒)  
 ○森山秀彦(中・昭11卒)  
 ○玉利義男(中・昭12卒)  
 ○秀平泰男(中・昭17卒)  
 ○前田道子(旧脇岡)(女・昭18卒)  
 ○宇都宣忠(高・昭30卒)  
 ○内村民夫(高・昭30卒)

《詰め将棋》

持駒は銀一枚です(馬は成り角のこと)。さて詰まりますか!!

持駒 銀

8	7	6	5	4	3	2	1
		王	王				
			金				
					馬		

出題者 将棋七段 鶴木 悟 (高・昭26卒)